

2024年度2月「理事と語る会」

発表 山仁薬品(株)/山仁産業(株) 広報担当:平木佳代氏  
代表取締役 関谷康子氏



発表:山仁薬品(株)/山仁産業(株)  
広報担当:平木佳代氏

中尾会長が今年度力を入れる事業「理事と語る会」

2024年度、中尾会長が最も力を入れたいと考えられている事業である「理事と語る会」。会計がわからなくて経営ができるか、と会長方針でも掲げられているように、中尾会長の強みを活かし、日創研大阪経営研究会の価値がさらに上がり、魅力のある素晴らしい単会にするための想いがこもっています。

理事と語る会の流れは、会員企業の自社発表をしてもらい、会計分析をしっかりした上で、会計からの目線の発表を行います。そして会員からのアドバイスがあり、懇談会では本音の質疑応答が行われます。



発表を真剣に聴講する会場

中尾会長は稲盛和夫氏(盛和塾)で長らく学ばれてきました。

その稲盛氏はコンパ(飲み会)を非常に大切にされてきました。京セラの本社や主要な事業所には必ず和室があるそうです。その和室はコンパのためにつくられているということです。それだけコンパを大切にされてきたのです。JALの再生を手掛けられた際も、バラバラだった社内のメンバーを一つにまとめ、無理だと思われていたV字回復の事業再生を可能にしたのは、実はこのコンパによる意識改革だったのです。

稲盛流コンパはただの飲み会とは異なります。

多少羽目を外すことはあっても、上司や会社の陰口をたたく憂さ晴らしの場ではなく、経営者と従業員、上司と部下、同僚同士が互いに胸襟を開き、仕事の悩みや働き方、生き方を本音で語り合う。酒を通して一人ひとりが人間的に成長し、組織を強固な一枚岩にすることがで

きる、そんな飲み会なのです。

中尾会長は、会計に強くなる勉強会を開催し、コンパによって会員さん同士が本気で語り合うことで、自社(自分)の経営資源としてほしい、そういう熱き想いが込められています。

山仁薬品(株)/山仁産業(株)様 自社発表

記念すべき第一回目の発表は、副会長である関谷康子氏が経営される山仁薬品(株)/山仁産業(株)様の発表でした。そして、なんと関谷社長に突然指名された広報担当の平木佳代氏が発表することになりました。

平木氏はメディア用の企画書を作成されたり、広報の窓口として活躍されています。後で聞いてびっくり返りそうになりましたが、実はまだ入社して3年しか経っていないそうです…。

メディア用の企画書を配布していただき、それにそって発表いただいたので、会社のことがよくわかりました。また、平木氏が関谷社長のことを愛されているのが本当によくわかる発表でした。



会計分析 税理士法人I do 入谷豊弘氏(左)  
会長総括 中尾久美子会長(右)

会計分析では、税理士法人 I doの入谷豊弘氏が、忙しい時期にも関わらず時間を割いて分析し、発表していただきました。

今回は初めての開催ということで、損益計算書と変動損益計算書、そして、経営安全率についてのプチ勉強会もしていただき、わかっているつもりだったけど、経営にまだまだ活かされていない、そんな声が聞こえてくる勉強会になりました。

この業界で限界利益率がこうだったら、経営安全率はこうなり、經常利益率の目指すべきところは何%というような一つの指標を示していただいたことが非常にわかりやすく、参加された会員さんのヒントになったのではないかと感じました。これが無料で聞ける勉強会はないでしょうか？

そして何より、懇談会の中での質疑応答が勉強になりました。少しお酒も入り、本音での質疑応答が繰り広げられました。これこそ稲盛流コンパをしたいと考えられている中尾会長の思うとおりの結果だったのではないのでしょうか。すばらしい業績の会員企業の発表、そして会計の勉強があり、経営者、経営幹部の本音のぶつかり合い…理事と語る会、絶対に参加すべきです。次回は3/4(月)道頓堀ホテルで開催です。入会トライアルにも活用していくことを考えられています。経営者仲間を誘って奮ってご参加ください。

記/総務委員長 松本学